

# がんばれ！ 子育て日記

## ■ 居間の一角を「おもちゃ場」に ■

子どもがいる生活はとても楽しいものです。  
でも、“リビングにはいつもおもちゃがたくさん転がっていて、ついイライラ…”  
そんな経験はないでしょうか？

そこで今回は、大人も子どもも“ストレス”にならず、楽しみながら『**居間をすっきりさせる方法**』をご紹介します。



まずはリビングの中に、「ここだけはキレイにする」というポイントを作りましょう。  
部屋全体が雑然としていても、1カ所きれいな場所があるだけでずいぶん印象が変わります。  
お勧めの場所は、人の目線が行きやすい“**テレビの周り**”。ここには子どもグッズは置かず、常にスッキリさせましょう。

また、“**テーブルの上**”がいつもスッキリしていると落ち着いたお部屋を演出できるでしょう。

また、『**色使い**』もとても大切です。

子どもがいるとどうしても赤、青、黄…と部屋がカラフルになりがちですが、色数を抑えることで大人もリラックスできる空間になります。



「部屋のあちこちに子どもの物が散らばっている…」とお悩みの方は、お部屋の一角に『**子どもコーナー**』を作ってみてはいかがでしょうか。  
「お片づけはここに」とルールを決めておけば、小さなお子さんも迷うことはないでしょう。

お片づけの大切なポイントとして、細かく仕分けるお片づけは長続きしないことが多いので、「ぬいぐるみ」「車」「絵本」など、おもちゃの種類ごとに仕舞える『**大きめのかご**』を用意して、ポイポイ入れるのが一番良いようです。その時、「おもちゃをお家に帰らせてあげようね～」「ぬいぐるみさん、また明日ね～」などと話しながら仕舞うと、子どもも楽しくお片づけが出来るのではないのでしょうか。

「収納家具」や「収納グッズ」は、壁の色になじみやすく圧迫感のない『**白**』や『**天然木カラー**』のものを選びましょう。“**籐のかご**”などでそろえると、自然で明るいお部屋になるでしょう。また、かごの底にシートタイプの“**フェルト**”を接着すれば滑りが良くなり、引き出したとき床に傷がつきにくくなります。

**「出しやすくして仕舞いやすい」が片づけの大事なポイントです。**



また、どんどんたまっていく『**子どもが書いた絵**』は、大きめのコルクボードにピンで留めてみましょう。こうすると、壁に直接張るよりもまとまって見えますし、ちょっとした「作品展」のようではありませんか？そして、“**スナップ写真**”を一緒に飾れば、さらに楽しいコーナーにもなるでしょう。

大人も子どもも「わが家が一番！」と思えるような“**スイートホーム**”を目指したいですね。